

【入賞】

## No.10 「BUBBLE MAKER」

team NIT（渡辺泰成、伊佐大毅）

### 受賞コメント

審査員の皆様、この度は誠にありがとうございました。今回の「減災コンペ」に参加したことにより、様々な視点で切り込む提案を多く見る事が出来ました。このコロナ禍での時代において、災害とどう向き合えばよいか考えさせられる、非常に良い経験となりました。今後はより良い提案ができるよう励んでいきたいと思えます。



### 評価コメント

楽しいアイテムだが、かえって飛散させそうな心配と、アルコールはシャボン玉にはできないので、界面活性剤のみとなる。また、周囲への付着が心配なので、屋外での使用限定か。（相良）

消毒液がシャボン玉となって吹き出す装置はかわいらしく、面白いと感じる。が、液体成分の検討やシャボン放出の技術的な可能性が見えないので、ジャストアイデア的で説得力が不足。実際できたとしても、手消毒の代替になるとは思えず、アトラクション度合いが高い。吹き出すシャボン化した液体が、手だけでなく、ばら撒いて周囲に拡散・付着する、床に落ちればその場を濡らす、いったこと等につき、どこまで考察が及んでいるかがプラン上からは見えない。「除菌はするが、環境には悪影響なし」ということが証明されるのなら、製品化価値が高くあると感じる。（平林）